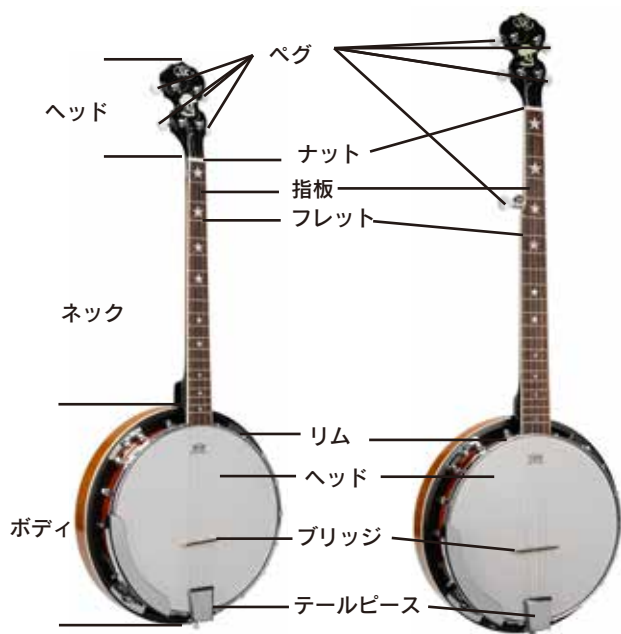
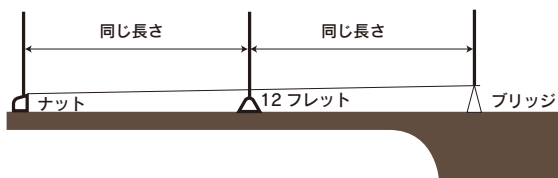


1▷ 各部の名称



2▷ ブリッジのセット



ゼロフレット（ナット）から12フレットの距離と同じ長さの位置にブリッジをセットします。高音側低音側の違いはありません。

オクターブ調整を行います。12フレット上のハーモニクスと抑えた時の音を比べ、ブリッジの位置を微調整します。

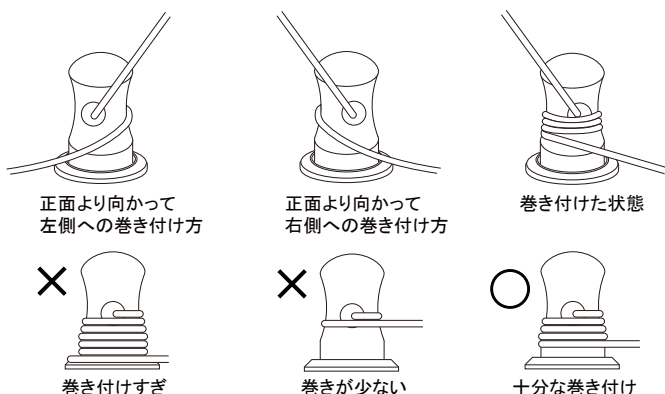
ハーモニクス音の方が高い場合は、ブリッジを12フレット側へ、ハーモニクス音の方が低い場合は、ブリッジを12フレット側と反対側へ移動させます。

3▷ 弦の交換

音が以前に比べて悪くなったり、ピッチが合わなくなったり、弦が黒く汚れてきた場合は弦を交換してください。

弦を切る際はベグをゆるめて切断してください。また、弦で指や目をけがをしないよう十分注意して作業してください。

糸巻きのSTRINGPOSTに内側から外側に向かって弦を巻きつけます。巻きつける回数はプレーン弦 4~6回、巻弦2~3回を目安に下さい。



4▷ チューニング

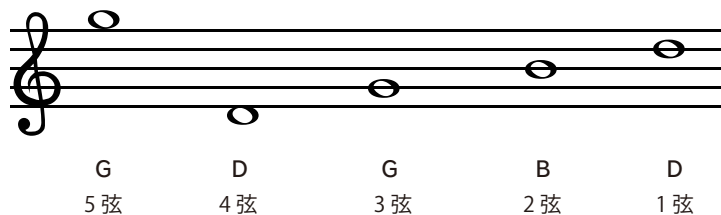
4弦バンジョーのチューニング

バンジョーには様々なチューニングが存在しますが、ここではジャズなどでよく使われるCGDAチューニングとアイリッシュでよく使われるGDAEの二つのチューニングを紹介いたします。



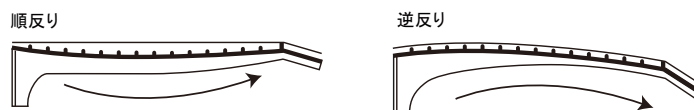
5弦バンジョーのチューニング

バンジョーには様々なチューニングが存在しますが、ここでは標準的なチューニングである「オープンG」を紹介いたします。



5▷ ネックの調節

長期間使用しなかったり、気候の変化によりネックが反った場合、調節が可能です。この作業は専門的な知識と十分な技術を要する作業ですのでご購入店舗カリベアショップへご依頼ください。



どちらの場合もネック内部に埋め込まれているトラスロッドを締めたり緩めたりして調整をします。

5▷ ヘッドテンションの調節

長期間使用しなかったり、気候の変化によりヘッドが緩んだ場合、調節が可能です。

この作業は専門的な知識と十分な技術を要する作業ですのでご購入店舗カリベアショップへご依頼ください。